

施政方針

本年度の戸田市の施政運営に対する基本方針と、実施していく取り組みを紹介します。

3大プロジェクトの推進で、 安心・希望・持続可能な戸田市を実現します！

コロナ禍や社会情勢の変化により浮き彫りとなった社会的孤立、困窮などの子育て支援に係る課題や、人生100年時代を豊かに過ごせるような地域づくり、激甚災害への対策など、複雑化した課題に立ち向かうため、「戸田市3大プロジェクト」である「子ども応援」「100年健康」「防災」を令和5年度の重点施策として進めていきます。

ほかにも、第5次総合振興計画の7つの基本目標に沿いながら、各種条例・計画の制定・策定、「にぎわい」創出などに取り組んでいくとともに、公共施設整備やDX（デジタルトランスフォーメーション）などの事業も推進していきます。

1

子ども応援 子ども応援 プロジェクト

社会的孤立を防ぐ子育て支援を進め、ヤングケアラーや不登校児童生徒などに向けた新たな居場所を創出、ネットワークを構築することで、子どもたちが生き生きと過ごせる場所を確保していきます。

2

100年健康 100年健康 プロジェクト

子どもから高齢者までの幅広い健康づくりにおいて、スポーツやシニア活躍推進、まちづくりを通じたにぎわい創出を目指し、医療・福祉・地域の連携を図っていきます。

3

防災 防災 プロジェクト

実践的な防災訓練の推進や防災教育の強化を図ることで、地域防災力の向上と適切な避難行動を促していきます。浸水対策についても関係機関との連携を図り、計画的に推進していきます。



子ども応援プロジェクト

全小・中学校への 電子黒板機能付きプロジェクタの導入

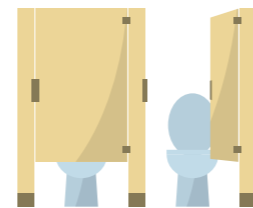
児童生徒の学習意欲・理解力や授業効率の向上を目指すため、全小・中学校の全ての教室に**電子黒板機能付きプロジェクタとホワイトボード**を導入し、対話が生まれやすい環境を整えます。

※戸田東小・中学校は導入済み



全小・中学校のトイレ洋式化と バリアフリー化に向けた設計業務

令和7年度までに全小・中学校の「**トイレ洋式化100%**」と「**バリアフリー化（車椅子用トイレ、スロープ、エレベーターなど）**」の実現に向けた設計業務を進めます。



「こども家庭センター」の設置

妊産婦や虐待を受ける子ども、ヤングケアラーを含め、全ての子育て世帯への一体的・包括的な支援を行うため、「**こども家庭センター**」を設置し、**人員体制を強化**します。



出産祝い子育て応援ギフト事業

令和5年4月1日以降に出生した子どもがいる子育て世帯へ、**出産祝い子育て応援ギフト券5,000円分**を配付します。

※子育てグッズを購入できるAmazon育児支援券を配付



100年健康プロジェクト

「スマートウェルネスシティ推進プラン」の策定

スポーツ推進やシニア活躍推進、まちづくり・公園整備を通じたにぎわい創出など、**健康づくりに寄与する取り組みを包含した総合計画**として「スマートウェルネスシティ推進プラン」を策定します。



まちなかウォーカブル推進事業

市内3駅周辺の街路や公園などの**公共空間を歩きたくなる場所へ**転換し、にぎわいの創出や健康増進へつなげていきます。



「キッズ健幸アンバサダー養成プロジェクト」の本格実施

市内小学校にオリンピック・パラリンピアンを招き、「健康における運動の楽しさや大切さ」を学ぶ授業を実施。授業を受けた小学生が「**キッズ健幸アンバサダー**」として、**運動の大切さを家族や地域の高齢者に伝え、市民がスポーツに慣れ親しむ**ことを目指します。



キッズ健幸アンバサダー養成講座の様子

がん患者への独自支援制度の創設

「戸田市がん対策推進条例」の制定に伴い、**がん患者の外見の変化に伴う苦痛の軽減やがん患者の在宅療養への支援**として、2つの戸田市独自の補助金を創設します。

1. 医療用補正具購入費補助（ウィッグや補正下着など）
2. 若年がん患者ターミナルケア在宅支援事業補助



防災プロジェクト

実践的な防災訓練の実施

地域防災力の向上と適切な避難行動を促すため、「住民版防災訓練」や「避難所開設・運営訓練」「ペット同行避難訓練」「ブラックアウト訓練」など、現実に即した実践的な防災訓練を実施します。



「バーチャル浸水体験」の導入

AR（拡張現実）など先進テクノロジーを活用した**浸水被害を疑似体験できる機器**を導入し、水害避難訓練やまちづくり出前講座などで市民向けにバーチャル浸水体験を行います。



バーチャル浸水体験の映像

中学生防災士の育成

災害発生時の共助の担い手を増やすため、新たに中学生を対象とする「**中学生防災士資格取得支援補助金**」を創設します。約70名の資格取得を目標とし、資格取得に係る費用は、交通費などの一部費用を除き、**全額補助**します。



消防署東部分署改築工事の実設計

東部分署の**消防活動拠点機能の強化**を図るため、改築工事の実設計を行います。

事業スケジュール

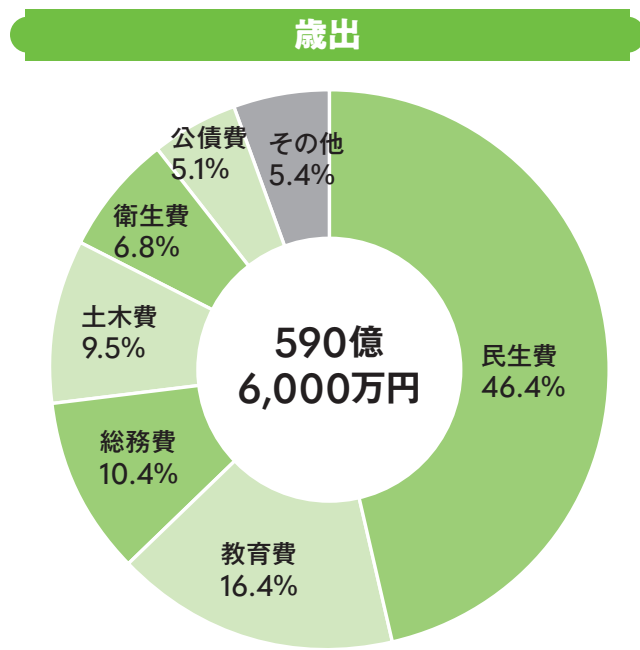
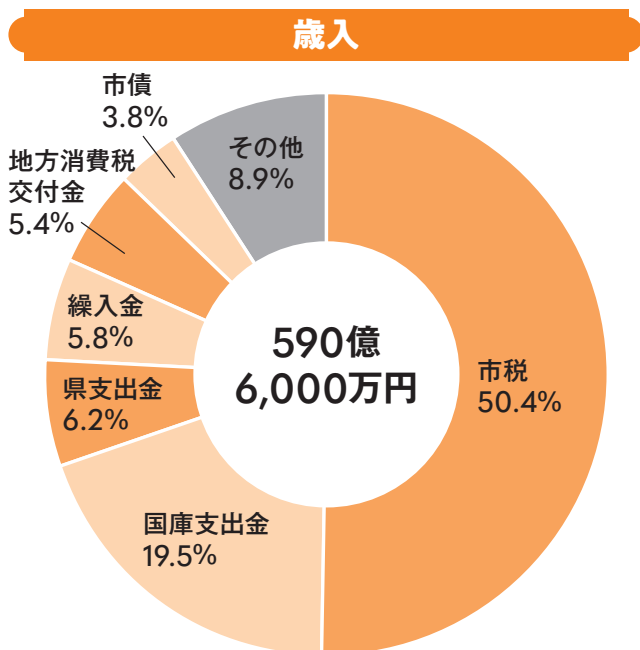
令和5年度	実施設計
令和6～7年度	改築工事
令和8年度	運用開始



令和5年度の一般会計は、590億6,000万円の予算額となっており、前年度と比較して26億4,000万円の増額となりました。この増加は、エネルギー価格高騰に伴う電気・ガス料金の増額、全小・中学校への電子黒板機能付きプロジェクトの導入などが主な要因となっています。

また、特別会計は、235億7,569万4千円の予算額となっており、前年度と比較して8億3,384万4千円の増額となりました。介護保険や新曽第二土地区画整理事業の増額が主な要因であり、市民医療センターなどでは減額となりました。

一般会計 歳入歳出構成



特別会計予算

国民健康保険	110億2,200万0千円
市民医療センター	7億3,920万1千円
交通災害共済事業	499万7千円
海外留学奨学事業	882万5千円
火災共済事業	265万7千円
新曽第一土地区画整理事業	9億 132万6千円
介護保険	86億2,077万9千円
新曽第二土地区画整理事業	6億7,504万4千円
後期高齢者医療	14億8,356万9千円
在宅介護支援事業	1億1,729万6千円
特別会計合計	235億7,569万4千円

令和5年度 戸田市水道・下水道事業会計予算

水道事業 収益的収支		下水道事業 収益的収支	
区分	令和5年度予算額	区分	令和5年度予算額
収入	25億9,949万9千円	収入	27億1,289万4千円
支出	26億3,334万2千円	支出	25億5,708万9千円

水道事業 資本的収支

区分	令和5年度予算額
収入	2億9,154万2千円
支出	10億9,789万7千円
資本的収支不足額(収入-支出)*	△8億 635万5千円

下水道事業 資本的収支

区分	令和5年度予算額
収入	20億9,989万2千円
支出	28億8,115万9千円
資本的収支不足額(収入-支出)*	△7億8,126万7千円

*不足額は損益勘定留保資金などで補てんします

問い合わせ 水安全部総務課 229-4606